

社会資本総合整備計画 事後評価シート

(防災・安全交付金事業)

令和3年1月

群馬県前橋市

社会資本総合整備計画書（防災・安全交付金事業） 事後評価

令和2年12月22日

計画の名称	1 前橋市都市公園防災機能強化計画(防災・安全)																							
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	前橋市																					
計画の目標	<p>群馬県前橋市は、雄大な赤城山の南麓に広がる広大な緑と、利根川や広瀬川をはじめとした美しい水環境に恵まれた、自然豊かな都市である。また、東京都心までの好アクセス、北関東自動車道、上武道路、前橋笠懸道路の計画推進、開通により、東京・太平洋・日本海をつなぐ北関東の交通の要所である。この特性を活かし、「市民がつくる・水と緑と詩のまち」をテーマに、前橋市の都市公園の整備を進めることにより、市民の憩いの場を創出するとともに、大規模災害時における企業就業者や帰宅困難者の収容、都心核への物資供給が行えるよう、災害時の防災拠点づくりをおこなう。</p>																							
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 一人あたりの都市公園面積を10.82m²/人(H25)から12.50m²/人(H29)に増加 自治会単位での自主防災会の組織率を62.8%(H25)から100%(H29)に増加 スポーツ施設利用者の満足度を83%(H25)から90%(H29)に増加 																							
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H27末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前橋市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積を算出する。 Σ(都市公園面積) / Σ(都市計画区域内の人口) (単位:m²/人)</td> <td>10.82m²/人</td> <td>11.50m²/人</td> <td>12.5m²/人</td> <td rowspan="3">・スポーツ施設利用者の満足度については、平成29年度の指標が得られなかったため、令和2年度に評価</td> </tr> <tr> <td>自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 Σ(自主防災組織のある単位自治会) / Σ(前橋市内の単位自治会) ×100 (単位%)</td> <td>62.8%</td> <td>81%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>市民アンケートにより、スポーツ施設利用者の満足度の割合を算出する。 Σ(スポーツ施設利用者について満足と回答した数) / Σ(アンケート調査の回答数) ×100 (単位:%)</td> <td>83%</td> <td>86%</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>				定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	前橋市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積を算出する。 Σ(都市公園面積) / Σ(都市計画区域内の人口) (単位:m ² /人)	10.82m ² /人	11.50m ² /人	12.5m ² /人	・スポーツ施設利用者の満足度については、平成29年度の指標が得られなかったため、令和2年度に評価	自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 Σ(自主防災組織のある単位自治会) / Σ(前橋市内の単位自治会) ×100 (単位%)	62.8%	81%	100%	市民アンケートにより、スポーツ施設利用者の満足度の割合を算出する。 Σ(スポーツ施設利用者について満足と回答した数) / Σ(アンケート調査の回答数) ×100 (単位:%)	83%	86%	90%
	定量的指標の現況値及び目標値				備考																			
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)																					
前橋市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積を算出する。 Σ(都市公園面積) / Σ(都市計画区域内の人口) (単位:m ² /人)	10.82m ² /人	11.50m ² /人	12.5m ² /人	・スポーツ施設利用者の満足度については、平成29年度の指標が得られなかったため、令和2年度に評価																				
自治会単位での自主防災会の組織率を算出する。 Σ(自主防災組織のある単位自治会) / Σ(前橋市内の単位自治会) ×100 (単位%)	62.8%	81%	100%																					
市民アンケートにより、スポーツ施設利用者の満足度の割合を算出する。 Σ(スポーツ施設利用者について満足と回答した数) / Σ(アンケート調査の回答数) ×100 (単位:%)	83%	86%	90%																					
全体事業費	合計 (A+B+C)	3,906 百万円	A 3,298 百万円 B 234 百万円 C 374 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	9.6%																			

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期 令和2年12月
	公表の方法 前橋市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込み(備考欄に完成予定時期を記入) —:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等))

交付対象事業													全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考	
A 市街地整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)							
									H25	H26	H27	H28	H29			
1-A-1	公園	一般	前橋市	直接	前橋市	都市公園事業(前橋総合運動公園(拡張))	公園整備 A≒14.6ha	前橋市						2,786	△	
1-A-2	公園	一般	前橋市	直接	前橋市	都市公園事業(東公園)	公園整備 A≒1.0ha	前橋市						512	○	
合計													3,298			

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29			
1-B-1	道路	一般	前橋市	直接	前橋市	前橋総合運動公園(拡張)道路整備事業		前橋市						112	○	
1-B-2	道路	一般	前橋市	直接	前橋市	東公園外周道路整備事業		前橋市						122	○	
合計													234			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-B-1	都市公園事業(前橋総合運動公園(拡張))と一体的に外周道路を整備することにより、公園利用者の利便性を増進し、防災施設の機能向上を図ることができる。															
1-B-2	都市公園事業(東公園)と一体的に外周道路を整備することにより、公園利用者の利便性を増進し、防災施設の機能向上を図ることができる。															

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29			
1-C-1	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		J R 新前橋駅周辺地区公園整備事業	前橋市						55		
1-C-2	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		J R 前橋大島駅周辺地区公園整備事業	前橋市						178		
1-C-3	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		中央前橋駅周辺地区公園整備事業	前橋市						74		
1-C-4	公園	一般	前橋市	直接	前橋市		J R 前橋駅周辺地区公園整備事業	前橋市						67		
合計													374			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C-1	1-A-2と一体となり整備を行うことで、J R 新前橋駅の利用圏域における身近な防災空地の充実を図ることができる。															
1-C-2	1-A-2と一体となり整備を行うことで、J R 前橋大島駅の利用圏域内における身近な防災空地の充実を図ることができる。															
1-C-3	1-A-2と一体となり整備を行うことで、中央前橋駅の利用圏域内における身近な防災空地の充実を図ることができる。															
1-C-4	1-A-2と一体となり整備を行うことで、J R 前橋駅の利用圏域内における身近な防災空地の充実を図ることができる。															

その他関連する事業																
計画等の名称 前橋市防災・安全整備計画(防災・安全)																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
									H22	H23	H24	H25	H26			
合計													0			

A'	0	B'		C'		効果促進事業費の割合 (A(提案事業分)+C') / (A+A'+B'+C')	0.0%
	百万円		百万円		百万円		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- 一人あたりの都市公園面積の増加については、概ね達成することができた。（根拠：前橋市の都市計画区域における、1人当たりの都市公園面積より算出）
- 自治会単位での自主防災会の組織率の増加については、最終目標値に届かなかったが着実に組織率は上がっている。（根拠：危機管理課の自主防災組織設立状況より）
- スポーツ施設利用者の満足度の増加については、概ね達成することができた。（指定管理施設利用者アンケートより）

II 定量的指標の達成状況	指標①前橋市の都市計画区域における、一人あたりの都市公園面積	最終目標値	12.5m ² /人	目標値と実績値に差が出た要因	・前橋総合運動公園の整備が遅れたことによる影響が大きい。
		最終実績値	11.83m ² /人		
	指標②自治会単位での自主防災会の組織率	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	・自主防災会組織設立の中心となる自治会役員の高齢化が進んでいる地区においては、これまでの経験に頼る部分も多く、地域内に起こる災害に関して危機意識が希薄となる傾向があるほか、自治会役員が1年で交代する地区など中長期的な組織設立の機運が高まりにくかったことが要因と考えられる。
		最終実績値	80.0%		
	指標①市民アンケートにより、スポーツ施設利用者の満足度	最終目標値	90.0%	目標値と実績値に差が出た要因	・前橋総合運動公園の整備が遅れたことによる影響が大きい。
		最終実績値	89.0%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項（今後の方針等）

(参考図面)

